

蔵衛門御用達DXデータ移行操作手順 (蔵衛門御用達18以下から、蔵衛門御用達DXに移行する場合)

『蔵衛門御用達18』以下のバックアップファイルを『蔵衛門御用達DX』に取り込む手順です。
『蔵衛門御用達18』をお持ちの方は、3ページの手順【1】から操作を進めてください。

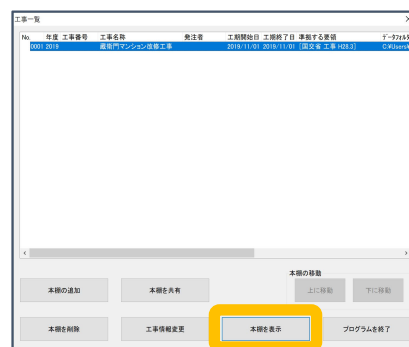
1 『蔵衛門御用達 18』をお持ちでない方は、 『蔵衛門御用達 18』体験版をインストールします。

※『蔵衛門御用達18』体験版は、30日間無料でご利用いただけます。
期間内に『蔵衛門御用達DX』にデータ移行をしてください。
下記より『蔵衛門御用達18』体験版をダウンロードいただけます。

[蔵衛門御用達18体験版](#)



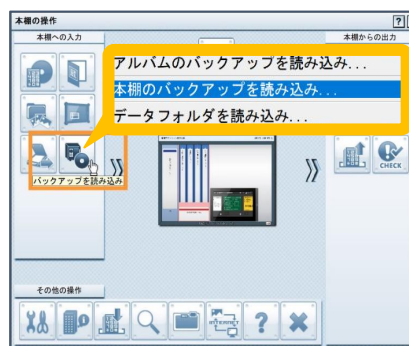
2 『蔵衛門御用達 18(体験版)』を起動し、 サンプル工事を選択、【本棚を開く】をクリックします。



3 本棚が表示されます。 ウィンドウの空いているところで右クリックします。



4 「本棚の操作」メニューが表示されます。 【バックアップを読み込み】から 【本棚のバックアップを読み込み】をクリックします。



『蔵衛門御用達18』体験版以外でも代用可能です！

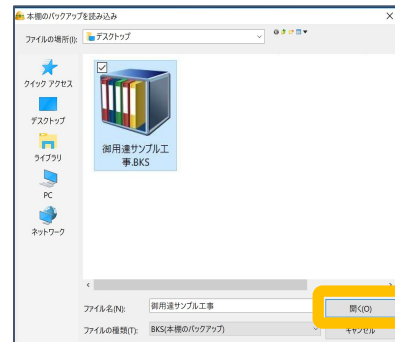
BKSファイルの読み込みは、『蔵衛門御用達18』体験版のほか、『蔵衛門御用達16～18』製品版でも可能です。
いずれも製品サポートは終了しており、必ず取り込めるとは限りませんのでご了承ください。

また、『蔵衛門御用達18』以下はWindows11では動作しませんので、データ移行の際はご注意ください。



蔵衛門御用達DXデータ移行操作手順 (蔵衛門御用達18以下から、蔵衛門御用達DXに移行する場合)

- 6** 読み込むバックアップファイル (BKSファイル)を指定し、【開く】をクリックします。



- 7** 【OK】をクリックし、バックアップファイルを読み込みます。すべてのファイルを読み込んだら【 ×】ボタンで終了します。

複数の本棚を移行する場合は、手順 4～7を繰り返し行い、すべてのバックアップファイルを読み込んでください。

※体験版は、最大3つまで本棚を作成することができます。バックアップファイルが4つ以上ある場合は、数回に分けて復元を行ってください。データ移行が完了した本棚は削除して、新しい本棚のバックアップファイルを読み込むことができます。



アルバムのバックアップ(abmファイル)もデータ移行できます

『蔵衛門御用達』では、工事のバックアップ(bksファイル)のほかに、アルバムのバックアップ(abmファイル)があります。アルバムのバックアップファイルのデータ移行についてご案内します。

- ①** 『蔵衛門御用達 18』体験版で、アルバムを取り込むための工事を新規作成します。



- ②** 作成した工事の本棚に、アルバムのバックアップファイル(abm)をドラッグアンドドロップします。

※ドラッグアンドドロップで復元しない場合は、前ページ【3】【4】を参考に、【4】の画面で「アルバムのバックアップを読み込み」を選択してください。



葦衛門御用達DXデータ移行操作手順 (葦衛門御用達18以下から、葦衛門御用達DXに移行する場合)

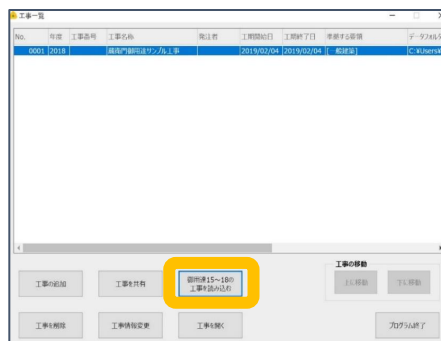
『葦衛門御用達18』の工事データを『葦衛門御用達2021(2020)』に取り込みます。
『葦衛門御用達2021(2020)』製品版をお持ちの方は、手順【2】からご参照ください。

1 『葦衛門御用達 2021プレミアム』がインストールされていない場合は、アプリマーケットよりインストールします。

[葦衛門御用達2021プレミアム](#)

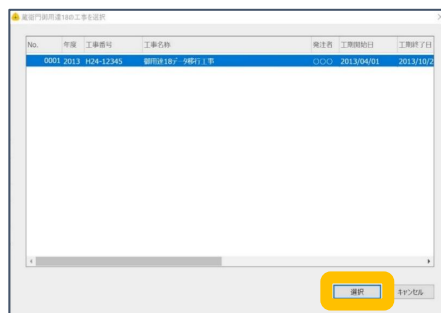


2 『葦衛門御用達 2021プレミアム』を起動します。
【御用達 15～18の工事を読み込む】をクリックします。



3 取り込みたい本棚を選択し、【選択】をクリックします。
読み込み確認のメッセージが表示されます。
間違いなければ【はい】をクリックします。

※下位バージョンの『葦衛門御用達』を複数インストールしている場合、バージョン選択画面が表示されます。
取り込みたいバージョンを選択してください。

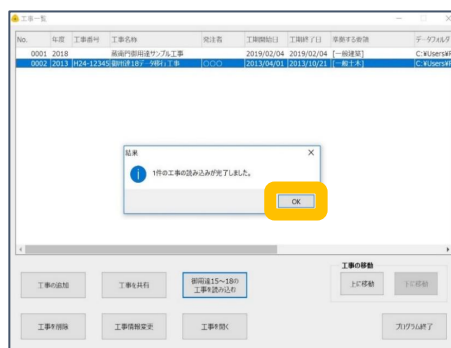


4 読み込み画面が表示されます。
読み込みが終わるまでお待ちください。

※読み込み中にデータ移行元の『葦衛門御用達』を起動するとデータの破損につながる恐れがあります。
起動せずにお待ちください。



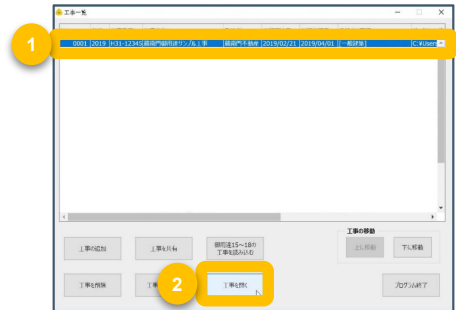
5 読み込みが終わると工事一覧画面に戻ります。
最後に【OK】をクリックします。
工事一覧に工事名が表示されていれば『葦衛門御用達 2021』へのデータ移行は完了です。



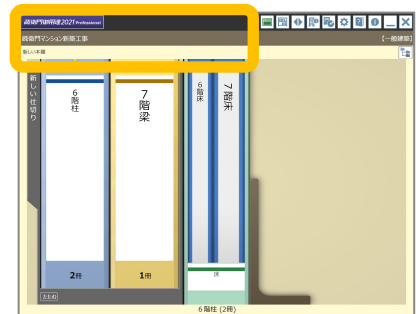
蔵衛門御用達DXデータ移行操作手順 (蔵衛門御用達18以下から、蔵衛門御用達DXに移行する場合)

『蔵衛門御用達2021(2020)』で作成している工事のデータを『蔵衛門御用達DX』に移すには工事ごとにバックアップデータを作成する必要があります。

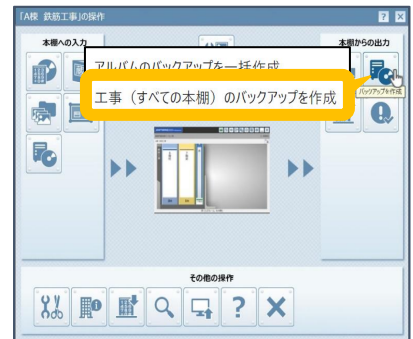
- 1 『蔵衛門御用達』を起動します。
バックアップデータを作成する工事を選択し、
【工事を開く】をクリックします。



- 2 本棚が表示されます。
ウィンドウの空いているところで右クリックします。



- 3 「本棚の操作」メニューが表示されます。
【バックアップを作成】を選択し、
【工事(すべての本棚)のバックアップを作成】を
クリックします。

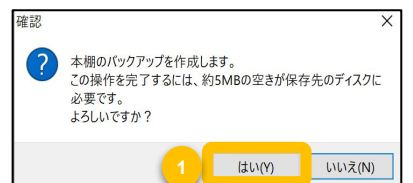


- 4 バックアップデータを保存する場所を指定し、
【保存】をクリックします。

※外付けハードディスク・USBメモリ・共有サーバーを
保存場所に指定すると、バックアップデータが
正常に保存されない場合があります。
デスクトップなどの内蔵ドライブを指定してください。



- 5 確認画面が表示されます。
【はい】をクリックします。
- 「本棚のバックアップを作成しました。」が表示されます。
【OK】をクリックします。



バックアップデータ(.bksx)の作成手順は以上です。
なお、別のパソコンにバックアップデータを
移行するには、USBメモリやSDカード、外付けHDD、
社内の共有フォルダなどをご利用ください。

蔵衛門御用達DXデータ移行操作手順 (蔵衛門御用達18以下から、蔵衛門御用達DXに移行する場合)

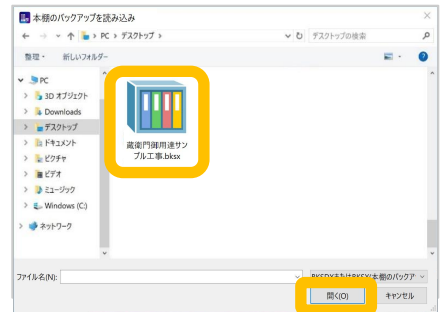
6 『蔵衛門御用達DX』を起動します。
工事一覧が表示されますので、【本棚データを読み込む】をクリックします。



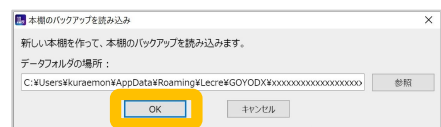
7 本棚データの読み込みが表示されます。
【本棚のバックアップデータ(BKSDX)】を選んで【次へ】をクリックします。



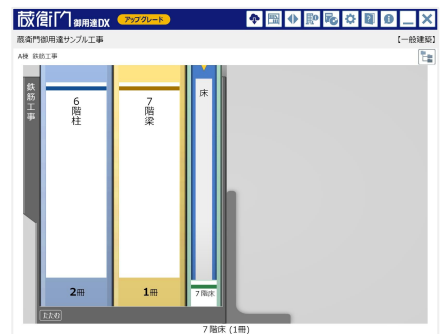
8 BKSXファイルの読み込みが開始されます。
『蔵衛門御用達DX』に読み込むバックアップデータ (bksxファイル)を指定し、【開く】をクリックします。



9 バックアップデータの確認画面が表示されますので【OK】をクリックしてください。



10 『蔵衛門御用達DX』の本棚に切り替わり
『蔵衛門御用達2021』で作成した本棚の
データ移行が完了しました。



お問い合わせ

蔵衛門DX相談窓口

お問い合わせ先 https://www.kuraemon.com/contact_support/

よくある質問 <https://www.kuraemon.com/faq/support/cloud/>